

ハローワーク春日井 就職支援業務報告（平成27年度）

1 所長による分析（業務運営の総括）

（1）特に重点的に取り組んだ事項

当所では、主要指標の目標達成はもとより、所重点項目においては「生活保護受給者就職支援」「マザーズハローワーク事業重点支援対象者対策」の取組の目標達成を最重要と考え、特に重点的に進めることとしました。

「生活保護受給者就職支援」では春日井市との一体的実施による就労支援コーナーを設置し、小牧市では巡回相談により、生活保護受給者、児童扶養手当受給者および生活困窮者に対する重点的な呼び込み相談等を実施しました。児童扶養手当受給者には、夏季の現況調査時期に合わせて特別相談体制を組んで重点的に支援を行いました。

「マザーズハローワーク事業」については特に福祉分野の人手不足対策と相まって、近隣所である瀬戸所及び岐阜県多治見所との連携事業として福祉フェアを開催しました。マザーズコーナー利用者を中心に、託児体制をとって介護福祉分野での就業に興味のある方に対して、広く就業への参加を図るため、求職者向けセミナーに続き、3所管轄の福祉施設の求人PRブースを設けて来場者へのプレゼンテーションと面談を行いました。併せて、介護体験、盲導犬体験、救急講習などのコーナーを設けて実施、お子さん連れでも気軽に参加できる催しにし、多くの方に来場いただきました。また、地元新聞社の取材を受け、介護福祉分野での就業促進と認知度を高めました。

「生活保護受給者就職支援」での就職数、「マザーズハローワーク事業重点支援対象者対策」での就職率はともに目標を達成しました。

（2）サービス改善・業務改善を図った事項

狭隘な庁舎スペースを有効利用するため、画像情報を求人情報と併せて入口付近に掲示し、当該事業所によるミニ面接会へと結びつける流れを作りました。

また、充足会議で選定したマッチング求人やマザーズコーナー利用者向けの求人情報を通路に掲示しました。これにより、求人提供端末とは別の視点で、よりアピールする情報提供サービスを行いました。

（3）今後のサービス・業務改善の取組について

ミニ面接会は、当初事業所は参加に慎重でしたが、取り組みを進める中で参加希望が徐々に増加することにより軌道に乗りつつあります。参加する求職者も徐々に増加し就職意欲が喚起され、事業所の認知度も高まっています。また、雇用保険受給者へは各失業認定日、求人情報検索

など、各場面で一層の声掛け働きかけを行い、窓口での相談や就職情報の積極的な提供により就職数は増加傾向となっています。今後も窓口への誘導をより積極的に取り組んでまいります。

(4) その他業務運営についての分析等

円高により輸出主体の製造業は収益があがりにくくなっています。コスト削減のため下請けを行っている中小製造業からは、増員としての求人（特に正社員）は期待しにくい状況が見えます。安定的で良質な労働力確保のため、引き続き正社員雇用への働きかけを図るとともに、既に雇用されている非正規従業員の処遇改善についても促進して参ります。また、人手不足分野の企業へは条件緩和をお願いしつつ、求職者へは参入しやすくするためのセミナー、訓練等への誘導をより積極的に行ってまいります。

2 総合評価 (※)

良好な成果

※ 業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

3 マッチング関係業務の成果 (主なもの)

	就職件数	充足件数 (受理地)	雇用保険受給者 早期再就職件数	満足度 (求人者)	満足度 (求職者)	紹介 成功率	生活保護受給者 の就職件数	障害者の就職件 数	正規雇用に結び 付いたフリーター 等件数	公的職業訓練の 修了3ヶ月後の 就職件数	マザーズハロー ワーク事業の担 当者制による重 点支援担当者の 就職率		
実績	3,734	3,666	1,626	96.9%	95.9%	20.5%	266	422	620	116	93.2%		
目標	3,937	4,007	1,555	90.0%	90.0%	18.3%	171	346	678	79	87.2%		
目標達成率	95%	91%	105%			112%	156%	122%	91%	147%	107%		
(参考)過去3年度平均	4,067	4,103	1,574										

※ 「目標達成率」は年度当初に設定した目標値に対する達成率